「平成２３年度第１回契約監視委員会」の審議概要について

【問い合わせ先】
独立行政法人国立健康・栄養研究所
事務部会計課契約管理係
電話　03－3203－5721

平成２３年度第１回独立行政法人国立健康・栄養研究所契約監視委員会が、平成２４年２月１日（水）に開催されましたので、その審議内容についてお知らせします。

【経緯】

「調達の適正化について（依頼）」（平成２２年４月６日厚生労働省発総 0406 第１号）に基づき、独立行政法人国立健康・栄養研究所の契約の適正性について審査を行うため、契約監視委員会を設置することとなりました。

平成２３年度第１回独立行政法人国立健康・栄養研究所契約監視委員会

開催日時及び場所	平成２４年２月１日（水）　１３：３０～１５：００ 独立行政法人国立健康・栄養研究所　管理棟３階会議室
委員（敬称略）	中村　　洋　（慶応義塾大学大学院経営管理研究科教授） 松田　憲二　（有限会社ﾏﾂﾀﾞ・ﾋﾞｼﾞﾈｽ・ｺﾝｻﾙﾃｨｰｼｮﾝ代表取締役） 和田　義博　（公認会計士） 岡山　　明　（独立行政法人国立健康・栄養研究所監事（非常勤）） 横山　　明　（独立行政法人国立健康・栄養研究所監事（非常勤））
審議対象	１．　一者応札・応募事案フォローアップ票（平成２３年度分） ２．　平成２４年度当初に契約締結が予定されている調達案件

冒頭、事務局より以下の事項について説明

- 契約監視委員会が開催するに至った経緯
- 委員会の審議方法
- 委員の再任承諾について

議事概要

１．　一者応札・応募事案フォローアップ票（平成２３年度分）について
（１）　感染性廃棄物収集運搬処理業務
（２）　健康食品等関連情報管理システムウエア保守業務

質　問　内　容	当方の説明及び回答
・入札辞退者への辞退理由の聞き取りについては、単に前年度の契約金額が安価であるというだけではなく、より具体的に調査し、一者応札改善に取り組むべきである。	・ご指摘のとおり、入札辞退者からの聞き取りは、様々な観点から内容の確認・整理を行い、一者応札の改善に向けて取り組んで参りたい。
・システムの入れ替えに併せて保守契約を複数年契約とする場合は、実質的な競争性が確保されるよう十分検討した上で、契約期間を設定すること。また、管理運用費の削減を進める上で、システムのクラウド化についても検討すること。	・システムの入れ替えと併せて保守契約を複数年契約とする場合は、一者入札が改善されるよう、競争に参加しやすい契約期間の設定を行うこととし、併せて管理運用費の削減に向けたシステムの導入について検討を行いたい。

２．平成２４年度当初に契約締結が予定されている調達案件（５件）
（１）感染性廃棄物収集運搬処理業務
（２）プール施設日常運転業務点検業務、排ガス装置洗浄水交換・年間保守業務、プール用濾過器年間保守整備業務、プール用熱交換器年間保守整備業務一式
（３）第９回栄養情報担当者認定試験　試験監督業務一式
（４）ＩＣＰ質量分析装置一式購入
（５）高性能生物発光測定用プレートリーダー購入

審議結果

・当該調達案件については、公告の期間、入札参加要件等、競争性が確保されており、一般競争入札するに問題はない。

また、以下の意見があったので付記する。
・委員会の資料については「契約方式」等を明確にし、必要な書類を事前に整えること。